

# 佐渡総合病院

令和  
7年度

## 臨床研修のご案内



# ごあいさつ



新潟県厚生連佐渡総合病院病院長 佐藤 賢治

佐渡ヶ島、新潟県佐渡市は周囲260km余り、東京23区の1.4倍の面積を持つ日本最大の島で、2023年4月時点で人口5万人弱、高齢化率は43%を越えます。地理的特徴と人口規模から単独で二次医療圏であり、二次医療圏としては最先端の超少子高齢社会でもあります。

佐渡総合病院は、病床数354、標榜科25、職員数600名（医師数45、研修医8）を擁し、外来患者数約900人/日、島内救急搬送のほとんどを受入（年間搬送件数2,500）、ヘリポートを備え、年間離発着数70件以上、島で唯一手術・分娩・透析が可能な中核病院です。また、新潟県に6つある感染症指定医療機関のひとつで、新型コロナウイルス感染症患者の入院治療全例を当院が対応してきました。急性期医療だけでなく、回復期医療の2/3も担っており、急性期から在宅復帰まで一貫した診療の実践が当院の大きな特徴です。

少子高齢化が著しい佐渡ですが、これは地方の特徴ではありません。2030年には都市部を除くほぼすべての地域で佐渡と同じ人口構成になると予測されています。人口が集中してきた都市部では、地方を遙かに凌ぐ量で後期高齢者が増加します。超少子高齢社

会では疾患構成が急速に変わっていきます。医療福祉など社会保障が本来目的とすべき「地域住民の生活」を強く意識しなければ、医療も介護福祉も後手となり、対応する働き手が減少する中で行き場のない高齢者が積み上がることになります。医師を目指すみなさんは、こうした社会変化の真っ只中にいるだけでなく、リーダーシップを発揮し始める時期には超高齢社会の医療を采配する立場になります。

佐渡では、迫り来る超少子高齢社会に適應できる社会保障はどのような姿なのか、検討が進められています。医療情報を共有する地域医療連携ネットワークシステム「さどひまわりネット」、行政・医療・介護・福祉関係者が集まって対策を協議する「一般社団法人佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会」、国・新潟県・研究機関・民間企業との多方面にわたる対応モデルの検討など、他地域のすぐ先の未来に参考になる取り組みです。超少子高齢社会であること自体が佐渡の価値であり、佐渡で学ぶ意義です。

医療技術だけでは社会のニーズに対応できない時代が始まっています。「連携の中で、医療を担い、住民の生活を守る」医療を直視するみなさんをお待ちしています。



# 1 はじめに

佐渡島内の約4万9千人の独立した二次医療圏において、佐渡総合病院では誕生から看取りまで、急性期から慢性期までの様々な疾患を研修することが可能です。医療、福祉、介護も含めた、全人的なプライマリ・ケアの基本的な診療能力の取得ができるように臨床研修プログラムを作成しています。

# 2 臨床研修プログラム

## ①佐渡島臨床研修病院群研修プログラム

〈構成〉

基幹型病院：佐渡総合病院

協力型病院：新潟大学医歯学総合病院、北里大学病院、新潟医療センター、長岡中央総合病院、柏崎総合医療センター、上越総合病院、糸魚川総合病院

協力施設：佐渡保健所、佐渡市立両津病院、佐渡市立相川診療所、南佐渡地域医療センター、岩首診療所、さど訪問看護ステーション、新潟県庁



### ・救急部門研修

1年次：北里大学病院救急救命センターで4週および佐渡総合病院で上級医と共に救急外来で22時までの副直を月2回行う。

2年次：上級医と共に救急外来で当直を月2回、日直を月1回行う。

### ・選択科目においては協力型病院、協力施設で最大12週の範囲で研修可能である。

(地域医療研修を除く)

研修分野		研修施設	期間
必修	内科・一般外来	佐渡総合病院	28週
	外科・小児科・産婦人科	佐渡総合病院	各4週
	精神科	佐渡総合病院・新潟大学病院	4週
	救急	佐渡総合病院	8週
		北里大学病院救急救命センター	4週
地域医療	佐渡市立両津病院	4週	
選択	麻酔科、放射線科等	佐渡総合病院・新潟大学病院・他厚生連病院など	44週

### 研修スケジュールの例

1年次	内科28週 (一般外来含む)	小児科 4週	産婦人科 4週	精神科 4週	救急12週 (当院8週/北里大学4週)
2年次	外科 4週	地域医療 4週	選択44週 (協力型病院研修12週以内を含む)		

希望により途中で変更可能  
基幹型研修医を優先し、各科指導医と1対1になるよう調整(科により2名の場合あり)

## ②佐渡総合病院 内科・救急重点プログラム

〈構成〉 基幹型病院：佐渡総合病院

協力型病院：東京西徳洲会病院（東京都昭島市）・八尾徳洲会総合病院（大阪府八尾市）

協力施設：佐渡市立両津病院（地域医療）

本プログラムは、1年次を東京西徳洲会病院または八尾徳洲会総合病院で、2年次を離島にある佐渡総合病院で研修を行います。

1年次は内科、外科、救急部門を中心に、2年次は必修の小児科、産婦人科、精神科、地域医療以外は選択科目となっています。

研修分野		研修施設	期間
必修	内科・一般外来	佐渡総合病院	28週
	外科	東京西徳洲会病院または八尾徳洲会総合病院	4週
	小児科・産婦人科・精神科	佐渡総合病院	各4週
	救急	佐渡総合病院 東京西徳洲会病院または八尾徳洲会総合病院	12週
	地域医療	佐渡市立両津病院	4週
選択	麻酔科、放射線科等	佐渡総合病院 東京西徳洲会病院または八尾徳洲会総合病院	44週

研修スケジュールの例

東京西徳洲会病院または 八尾徳洲会総合病院					佐渡総合病院						
1年次	内科28週 (一般外来含む)	外科 4週	救急 8週	選択 12週	2年次	小児科 4週	産婦人科 4週	精神科 4週	地域医療 4週	救急 4週	選択 32週

## ③佐渡総合病院 産業医資格取得プログラム（令和7年度より新設プログラム）

研修分野		研修施設	期間
必修	内科・一般外来	佐渡総合病院	28週
	外科・小児科・産婦人科	佐渡総合病院	各4週
	精神科	佐渡総合病院・新潟大学病院	4週
	救急	佐渡総合病院 北里大学病院救急救命センター	8週 4週
	地域医療	佐渡市立両津病院	4週
選択	麻酔科、放射線科等	佐渡総合病院・新潟大学病院・他厚生連病院など	40週
	保健医療行政	新潟県庁	4週

・構成、救急部門研修は、①プログラムと同様

・選択科目においては協力型病院、協力施設で最大12週の範囲で研修可能である。

研修スケジュールの例

1年次	内科28週	小児科 4週	産婦人科 4週	精神科 4週	救急12週 (当院8週/北里大学4週)
2年次	外科4週	地域医療 4週	新潟県庁 4週	(協力型病院研修12週以内を含む) 選択40週	

### 基幹型研修病院：厚生連佐渡総合病院

病床数 354 床（一般 290 床、精神 60 床、感染 4 床） 医師数 55 名（うち研修医 8 名）

診療科 25 科 内科、神経内科、消化器科、呼吸器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、小児外科、心血管外科、泌尿器科、産婦人科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、精神科、形成外科、歯科、口腔外科、呼吸器外科、放射線治療科、リハビリテーション科

年間退院患者数：5,184 人（令和 5 年度実績）

一日平均入院患者数：297 人（平均在院日数 一般 11.7 日、精神 75.0 日）

一日平均外来患者数：961 人

救急医療の実績：7,474 件（うち診療時間外 6,451 件）

救急車取扱件数：2,747 件（うち診療時間外 1,724 件）

### 研修管理委員会

研修実施責任者	佐藤 賢治	外科	病院長
研修管理委員長プログラム責任者	鈴木 啓介	内科 / 救急	副院長
研修管理委員プログラム副責任者	岡崎 実	小児科 / 地域医療	小児科医師
研修管理委員	井桁 裕文	精神科	副院長
研修管理委員	三瓶 一弘	神経内科	副院長
研修管理委員	生沼 武男	整形外科	診療部長
研修管理委員	和田 真一	内科	診療部長
研修管理委員	市川 一之		事務長
研修管理委員	川上 善博		看護部長

### 研修の評価

研修の評価は、研修医自身と指導医がそれぞれ評価を行い、各科目が終了した時点で研修管理委員会に提出します。研修管理委員会はこの評価の記録を保管するとともに、結果を研修医並びに指導医へフィードバックし、未達成の項目があれば更に研修が受けられるよう支援します。基本（内科、小児科、外科、産婦人科、精神科、救急）並びに地域医療が終了した時点で未達成の研修項目がある場合には、選択期間の一部で該当の研修を行います。

### 研修修了の認定

研修管理委員会は基本科目、必修科目が終了した時点でそれまでの研修評価をまとめ、到達度を判定する。基本、必修科目に未達成の項目がある場合は選択科目の全部または一部を振り替えて、該当科目の研修を行います。

研修管理委員会は全ての評価を総合し、研修目標が達成したと確認した場合その旨病院長に答申します。病院長は研修管理委員会の答申に基づいて研修修了を認定し、臨床研修修了証書を交付します。

## 7

## 研修医の処遇

身分：常勤

勤務時間：8:30～17:00

休暇：休日 土・日・祝祭日

：有給休暇 1年次 年間10日間  
2年次 年間11日間

：年末年始休暇あり

：その他特別休日1日あり

日当直：2年次のみ月平均3回  
(宿直2回、日直1回)

：1年次は午後10時までの副直

給与：【月額】

1年次 基本給 350,000円  
当直手当 19,400円/回  
時間外手当 厚生連規程により支給  
離島手当 100,000円  
月額平均 600,000円程度

2年次 基本給 380,000円  
当直手当 19,400円/回  
時間外手当 厚生連規程により支給  
離島手当 100,000円  
月額平均 670,000円程度

賞与：なし

宿舎：あり

単身用(借上住宅2DK以上)  
家賃一部負担有  
(2,000円～6,000円)

世帯用 ※ご相談に応じます。

研修医室：あり

社会保険：あり

健康保険：新潟県農業団体健康保険組合

年金：厚生年金

雇用保険：あり

医師賠償責任保険：

病院において加入。個人加入は任意

健康管理：年2回の健康診断

外部の研究活動

：学会・研究会への参加 可

：学会研究会への参加費用支給 あり  
(2年間200,000円以内)

赴任旅費：引越代金支給(上限あり)

※一部オプションは除く

※東京徳州会病院及び八尾徳洲会総合病院勤務の場合は各病院の処遇となる。

## 8

## 研修終了後の進路

研修後の進路については、病院長はじめ研修管理委員会は誠意を持って相談に応じます。

## 9

## 令和6年度研修医募集要項

- 1) 定員：①プログラム 6名 ②プログラム 1名 ③プログラム 1名
- 2) 募集方法：公募
- 3) マッチング：参加
- 4) 募集資格：既に医師国家試験に合格した者、および令和7年3月の医師国家試験受験予定者
- 5) 申込み締切日：令和6年8月16日まで(但し、9月中旬まで調整可能)
- 6) 選考方法：面接
- 7) 面接会場：佐渡総合病院(オンライン可能)
- 8) 面接日：令和6年8月19日(月)～9月6日(金)(但し、受験希望者により9月中旬まで調整可能)
- 9) 応募書類：研修申込書、健康診断書、履歴書、卒業(見込み)証明書(研修申込書以外は後日可)
- 10) 書類提出先：佐渡総合病院総務課 玉木 和彦  
〒952-1209 新潟県佐渡市千種161番地  
TEL:0259(63)3121 FAX:0259(63)6349 e-mail:soumu@sado-hp.jp
- 11) 病院見学/実習：何時でも受け付けています。下記まで気軽にお問い合わせ下さい。  
TEL:0259(63)3121 FAX:0259(63)6349  
e-mail:soumu@sado-hp.jp  
研修実施責任者 佐藤 賢治 総務課長 玉木 和彦

## 指導医からのメッセージ



### 医学生の皆様へ

研修管理委員長  
プログラム責任者 鈴木 啓介

当院の臨床研修では、一般的な疾患から3次救急までの様々な症例を入院から退院までを通して受け持つ事で全人的なプライマリーケアの基本的な診療能力を身につけることが可能です。また、それぞれの研修医の希望に応じたオーダーメイドの研修プログラムの作成を目指しています。



副プログラム責任者 岡崎 実

佐渡という周囲200kmの島に4万9千人の仲間がいます。私たちはただ、病気だけを診る医者ではありません。

島の生活を楽んでいる仲間の健康増進を支える力になりたいと思っています。

信頼関係をもとに、つながる、つたわる、よりそう医療を目指してみませんか。



## 先輩からのメッセージ

研修医 芳中 亮太

佐渡総合病院は、東京23区の1.5倍の広さに5万人が住む島を支える唯一の総合病院です。「離島の病院」と聞くと小規模なイメージを抱くかもしれませんが、当院は350床を持ち、ほとんどの診療科を備えています。

当院の研修プログラムは、個人の興味に合わせた On the Job Training を重視しており、医師として検査や治療方針の検討、実際の治療経験を積むことができます。救急指定は2次ですが、実質的には全ての救急車が当院に来るため、多様な症例に対応する経験を積むことができます。また、患者が再受診する際には再び当院に戻ってくるため、自分の対応が正しかったかどうかを確認する機会もあります。

近年では、イノベ枠の採択や新潟県庁での行政医師研修など、3年目以降に社会医学に興味がある人や医師以外

の仕事に興味がある人にとっても貴重な経験を積むことができます。また、院内の Off the Job Training の機会も充実しており、イノベ枠を活用することで新しいアイデアや技術を積極的に取り入れ、風通しの良い環境で研修が行えるよう努めています。これにより、自分たちの研修内容をより良くするための提案や意見交換がしやすくなっています。

佐渡の自然豊かな環境は、休日の過ごし方も充実させます。海と山の幸を楽しみ、海や山でのレジャーも豊富です。私自身はお寿司が好きで、佐渡に来てからは季節ごとに変わる旬の魚を楽しんでいます。さらに、ダイビングや釣りなどの趣味も楽しむことができます。

まずは一度、佐渡総合病院を見学し、私たちの研修環境を体験してみてください。きっと新たな発見があるはずです。

## ◆ 病院紹介



屋上ヘリポート



屋上庭園



手術室



講演会(講堂)

自然豊かな佐渡で  
研修生活を  
送いませんか



新潟県厚生農業協同組合連合会

# 佐渡総合病院

〒952-1209 新潟県佐渡市千種161番地

TEL:0259(63)3121(代表)

<http://www.sadosogo-hp.jp>

E-mail:soumu@sado-hp.jp